

2024年3月11日



～春の高校野球大会期間中、甲子園駅限定～ 3月18日（月）から、大会の入場行進曲「愛の花」が 甲子園駅の列車接近メロディになります

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）では3月18日（月）から開催予定の第96回選抜高等学校野球大会（主催：毎日新聞社・日本高等学校野球連盟）に合わせ、同日の始発から大会終了日までの間、**甲子園駅の列車接近メロディを、大会の入場行進曲である“あいみょん”の「愛の花」に変更**します（編曲は音楽プロデューサーであり、鉄道メロディのパイオニアである向谷実氏が担当）。

なお、甲子園駅列車接近メロディを高校野球大会関連曲に変更するのは、春の大会では今回が9回目となります（春の大会では2015～2019年、2021～2023年に実施）。

列車接近メロディ変更の概要は、次のとおりです。

【概要】

- 1 内 容 列車接近時に「愛の花」のサビの部分を約10秒間放送します。
（注）当社線の各駅では従来「線路は続くよ どこまでも」を接近メロディ（編曲は向谷実氏が担当）に使用しており、甲子園駅以外の駅の接近メロディは、大会期間中も変更しません。
- 2 期 間 3月18日（月）始発～大会終了日（3月30日（土）（予定））の終電
- 3 場 所 本線 甲子園駅



あいみょん



阪神電車 甲子園駅

以上